

“モノづくりをリードする” 人材育成を目指して

平成23年度

「製造管理者育成講座」

「組込みソフトウェア基礎講座」

〈中小企業対象〉

受講生募集のご案内



製造管理者育成講座
「演習」



製造管理者育成講座
「グループ討議」



組込みソフトウェア基礎講座
「実習」

受講者募集要項

- 対象者：製造管理者育成講座⇒県内中小企業にお勤めの製造現場管理者及びその候補者並びに県内にお住まいの求職者
組込みソフトウェア⇒県内中小企業にお勤めで、「組込みシステム」を学びたい技術者並びに県内にお住まいの求職者

■講座一覧（会場所在地は12ページをご確認ください。）

会場	募集コース	募集数	講座場所
北勢	製造管理者 (幹部クラス)	20名	(財)三重県産業支援センター 高度部材イノベーションセンター「AMIC」
	管理監督候補者	30名	
中勢	管理監督者	30名	津市「あかつピア」 パナソニック電気(株)津工場
伊勢	管理監督者	20名	伊勢市産業支援センター シンフォニアテクノロジー(株)伊勢製作所
志摩		20名	志摩市商工会館
中勢	組込みソフトウェア	15名	津市「あかつピア」

■申込方法：最終頁（13頁）の受講申込書に必要事項を記入の上、FAXを送信して下さい。

■応募制限：①各コースとも同一企業からの複数応募も可能ですが、応募多数の場合は調整をさせていただきます。

②この講座は中小企業従業員と求職者が対象です。大企業の従業員の受講は対象外となります。（「中小企業」とは、中小企業基本法第2条で定義された企業です。ただし、中小企業の基準を満たす「みなし大企業」は対象となります。）

■受講料：無料です。

■申込締切：【北勢会場】平成23年5月13日（金）17：00

【その他会場】平成23年6月17日（金）17：00

財団法人 三重県産業支援センター

（三重県・四日市市・津市・伊勢志摩地域産業活性化協議会）

目 次

1	「製造管理者育成講座・組込みソフトウェア基礎講座」日程表	1 p
2	「製造管理者育成講座」のご案内	
	■講座の狙いと特徴	2 p
	■講座概要	
3	「製造管理者育成講座」カリキュラムの概要	
	■北勢会場	3 p～
	■中勢会場	5 p～
	■伊勢会場	7 p～
	■志摩会場	9 p～
4	「組込みソフトウェア基礎講座」のご案内	11 p～
	■講座の目的と受講対象者、カリキュラムの概要	
5	講座場所案内	12 p
6	受講申込書	13 p

1 製造管理者育成講座・組込みソフトウェア基礎講座」日程表

	講座科目	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
北勢会場	開講式 工場（現場）管理の基本	27(金)				14(水)				
	問題解決発表法 5S・安全・PM管理・	28(土)				17(土)				
	実践品質管理 ・QC7つ道具 ・新QC7つ道具		17(金) 18(土) 24(金)			30(金)	1(土)			
	I E（生産工学手法）				08(金)					
					09(土)			28(金)		
	VEと原価低減				29(金)				11(金)	
					30(土)				12(土)	
生産管理					5(金)			25(金)		
成果発表・修了式						2(金)			16(金)	
中勢会場	開講式・現場管理の基本				3(水)					
	原価管理とVE				24(水)	14(水)				
	I Eと現場改善					26(月)	4(火)			
	品質管理						11(火) 24(月)			
	設備管理							09(水)		
	環境管理・安全管理							21(月)		
	成果発表・修了式								12(月)	
伊勢会場	開講式・現場管理の基本			22(金)						
	環境M・危機管理									
	品質管理（Q7・N7）				11(木)					
	製造シミュレーション 職場の問題解決				11(木)	5(月) 20(火)	31(月)			
	生産管理・生産方式						17(月)			
	能力開発とブランド 5S・PM・安全						31(月)			
	成果発表・修了式							14(月)		
志摩会場	現場管理の基本 環境M・危機管理			19(火) 26(火)						
	PM・5S・安全・能開				20(土)					
	生産管理と生産方式					7(水)				
	職場の問題発見と解決 プロセス						5(水)			
	品質管理（Q7・N7）						11(火)			
	製造シミュレーション						17(月) 24(月)	7(月)		
	成果発表・修了式							30(水)		
組込みソフトウェア	組込みソフトウェアⅠ			15(金) 16(土)						
	組込みソフトウェアⅡ			22(金) 23(土)						
	組込みソフトウェアⅢ			29(金) 30(土)						
	組込みソフトウェアⅣ				5(金) 6(土)					

2 「製造管理者育成講座」のご案内

■講座の狙いと特徴

(1) 講座の狙い

- ・演習、実習を通して、現場で実践的な「Q・C・D・S・M」等の「モノづくり指導」が出来る管理・監督者・リーダーを育成します。
- ・パソコンによる「QC7つ道具」及び新QC7つ道具の使い方を学習します。
- ・トランプやレゴを活用した生産方式の実験（流れ、セル、ロット生産）や時間観測等、実践的な改善活動が出来る人材を育成します。
- ・問題解決法などを学び、職場で改善発表が出来る管理監督者を育成します。

(2) カリキュラムの構成と講座の工夫

- ・民間企業並びに教育機関の技術者が人材育成の為に、より実践的なカリキュラムを開発しました。講座では豊かな実践経験を積んだ講師陣が、講義中心ではなく、演習、実習、グループ討議を織り交ぜた実践的な講座を進めます。

(3) 異業種の受講生から学ぶ

- ・同じ課題を持つ、異業種からの受講生の方とのグループ討議、意見交換等により、多くの「刺激、気づき、ひらめき」が生まれます。この活動を通して自己の成長は勿論のこと、企業の発展につなげます。

(4) 自職場の問題点解決（改善）に取り組む

- ・「製造管理者育成講座」では、講座の成果をより確実にするために、受講者自身が自職場の身近な問題をテーマアップして改善に取り組むと共に、講座終了後に、派遣元企業の経営者の方のご参加も得て、各自の改善成果を報告する場として成果発表会を実施します。

(5) 修了証書の発行

- ・講座の出席率 80%以上の方に修了証書を発行します。

■講座の概要

科目	概要
1) 現場管理の基本 ・5S・安全・話し方 ・リーダーシップ ・能力開発とブランド	・製造管理者の役割と責任を認識し必要な能力を身につけます。 ・安全で快適な職場を実現するために管理者の役割と安全管理の進め方等について学びます。 ・必要能力を高め、モノづくりのブランドを高めます。
2) IE（生産工学手法）	・IEの基本を理解し、製造現場で改善ができるスキルを演習や実習を通して習得します。
3) VE・原価管理	・VE、原価の基本を学び、製品価値を損なわずコストダウンを進めるスキルを習得します。
4) 実践品質管理	・品質管理と「QC7つ道具」の基本を演習、実習を通じて学び、問題解決のスキルを身につけます。又、「新QC7つ道具」について理解を深め習得します。
5) 設備管理	・設備管理の考え方、管理手法を理解し、設備の信頼性、保全性、設備総合効率を高めます。更に自主保全活動を学びます。
6) 生産管理 生産方式実習	・生産管理システム（目的・仕組み）を、演習を交えて学習します。また、流れ生産方式、セル生産方式、ロット生産方式の実習を通じて、自職場の改善の着眼点を習得します。
7) 問題解決発表法	・QCストーリーを活用した効果的な発表資料の作成方法を講義と事例から学びます。
8) 環境管理、危機管理	・環境活動と企業活動の関係を掴み職場での環境管理の進め方学びます。又、環境変化に対応する管理者のマネジメントと危機管理について学びます。
9) 製造シミュレーション 原価の仕組み	・製造シミュレーション演習の実施を通して製造現場でのコストダウンスキルを身につけて実務への展開を図ります。
10) 改善事例発表 改善成果発表	・受講者自身が自職場の身近な問題をテーマアップして、改善に取り組んだ事例発表を行うと共に、各社の改善事例から改善のヒントを学びます。

*会場によって、内容、日数に多少の違いがあります。

3 「製造管理者育成講座」カリキュラム

—北 勢 会 場—

1. 開講式・現場管理の基本		講 師	管理者：佐々木 満 JOY QC 研究所所長 候補者：小澤 二二雄 三重県産業支援センターCD
日 程 時 間	管理者：5/27（金）9:00～17:00 候補者：9/14（水）9:00～17:00	場 所	高度部材イノベーションセンター 「AMIC」
講座内容		演 習・実 習	
1. 激変する企業環境の変化と対応 2. 工場管理者の職務、権限、責任（I） 3. 人の扱い方 4. リーダシップとコミュニケーション 5. 職場の問題と改善の進め方 6. 話し方教室 （朝礼、説明、報告、連絡、相談、説得） 7. 能力開発（管理監督者に必要なスキル）		①管理者の心構え、行動指針作成 ②自職場の改善テーマ登録 ③話し方実習（情報の確認と伝達）	

2. 問題解決（改善）発表法		講 師	小澤 二二雄 三重県産業支援センターCD
日 程 時 間	管理者：5/28（土）9:00～12:00 候補者：9/17（土）9:00～12:00	会 場	高度部材イノベーションセンター 「AMIC」
講座内容		演習・実習	
1. モノづくり管理の概要 2. QCストーリーと事例発表法と解説 3. 改善実施事例の紹介と解説		①プレゼン能力診断 ②PCを使った発表資料づくり ③パワーポイントの活用	

3. 5S・安全・PM管理		講 師	小澤 二二雄 三重県産業支援センターCD
日 程 時 間	管理者：5/28（土）13:00～17:00 候補者：9/17（土）13:00～17:00	会 場	高度部材イノベーションセンター 「AMIC」
講座内容		演習・実習	
1. 5Sは現場管理の基本 2. 5S、安全、設備管理は血縁関係 3. 5S、安全、設備管理と事例紹介		①設備総合効率管理と稼働分析 ②自職場の5S診断	

4. 実践品質管理		講 師	管理者：高田 俊晴 富士電機(株)人材開発部教授 佐々木 満 JOY QC 研修所所長 候補者：梁井 英雄 パナソニック電工創研(株)
日 程 時 間	管理者：6/17（金）・6/18（土） 6/24（金）9:00～17:00 候補者：9/30（金）・10/01（土） 9:00～17:00	場 所	高度部材イノベーションセンター 「AMIC」
講座内容		演習・実習	
1. 品質管理の基本 2. 統計の基礎 3. QC7つ道具を使いこなす 4. N7（新、QC7つ道具）と改善		①バラツキ、工程能力指数 ②問題と層別 ③パレート図、ヒストグラム、散布図、管理図、 特性要因図、チェックシート ④現状分析、問題点把握、解決方法提案 ⑤新QC七つ道具活用方法と実践実習	

一北 勢 会 場一

5. IE（生産工学手法）		講 師	管理者：佐々木 満 JOY QC研究所所長 候補者：小澤 二二雄 三重県産業支援センターCD
日 程 時 間	管理者：7/08（金）・7/9（土） 候補者：10/28（金）9:00～17:00	場 所	高度部材イノベーションセンター 「AMIC」
講座内容		演 習・実 習	
1. 改善の基本（5S、層別） 2. 問題のつかみ方（改善テーマの設定） 3. IE手法（工程と動作分析、時間管理） 4. 標準時間見積りと工数管理		①VTR（レーティング） ②層別・グルーピング ③ワークサンプリング・生活分析 ④時間管理と標準時間見積り実習	

6. VE（価値分析）・原価低減		講 師	管理者：高田 俊晴 富士電機(株)人材開発部教授 候補者：佐藤 文男 元富士電機(株)製造、生産技術管理者
日 程 時 間	管理者：7/29（金）・7/30（土） 候補者：11/11（金）・11/12（土） いずれも9:00～17:00	場 所	高度部材イノベーションセンター 「AMIC」
講座内容		演 習・実 習	
1. VEの基本（VEと考え方） 2. VE基本ステップの進め方 3. VE基本ステップの進め方 4. 原価低減への展開		①研修機材活用によるグループ演習 ②機能別コスト分析・機能の評価 ③対象分野の選定 ④アイデア発想、概略評価、提案発表	

7. 生産管理・生産方式		講 師	小澤 二二雄 三重県産業支援センターCD
日 程 時 間	管理者：8/5（金）9:00～17:00 候補者：11/25（金）9:00～17:00	場 所	高度部材イノベーションセンター 「AMIC」
講座内容		演 習・実 習	
1. 生産管理総論 2. 5S管理と在庫削減 3. 資材購入と在庫管理 4. 生産方式とリードタイム コンベアー、ロット、セル 5. ラインバランスロス（編成効率） 6. 標準時間と余裕率		①在庫管理と流動数分析 ②管理者マインド ③ライン観察と時間測定 ④セル、ロット、ライン生産実習 ⑤工程編成の見直し ⑥リードタイム確認	

8. 成果発表会・修了式		講 師	管理者：佐々木 満・高田 俊晴 候補者：梁井 英雄
日 程 時 間	管理者：9/2（金）13:00～17:00 候補者：12/16（金）13:00～17:00	場 所	高度部材イノベーションセンター 「AMIC」
成果発表		修了式	
1. 改善発表 ・全員発表による代表選抜発表者決定 ・代表者4名による選抜発表		1. 主催者挨拶 2. 修了証書授与	

— 中 勢 会 場 —

1. 開講式・現場管理の基本		講 師	東條 修次・元山 正徳 パナソニック電工創研(株)
日 程	8/3 (水) 9:00~17:00	場 所	津市「あのつピア」
講座内容		演 習・実 習	
1. 前年受講者発表事例紹介・本講座の意義 2. 企業の社会的責任 3. 製造業を取り巻く環境 4. 製造管理・監督者の任務 5. 職場作りに求められるリーダー像		①モチベーションチェック ②期待される役割と本講座で学びたいこと	

2. 原価管理とVE		講 師	元川 裕文 パナソニック電工創研(株)
日 程	8/24 (水)・9/14 (水)	会 場	津市「あのつピア」
時 間	9:00~17:00	演 習・実 習	
講座内容		演 習・実 習	
1. 企業経営と原価管理 2. 原価管理（原価の構成と原価計算の方法） 3. 原価低減の方法 4. 原価管理と決算書 5. 確実に利益を生む体質作り		①経営判断 ・損益分岐点と利益を上げる方法 ・内外作の正しい判断 ②原価計算 ・組立部品の原価計算・ラインレートの計算	
1. IE 2. VE実践手法「製品分析」とは？ 3. 製品分析の進め方 ・商品企画と目標設定・機能定義 ・機能と原価関連表・価値分析 ・原価低減の方向付け・ティアダウン ・アイデア発想～評価のまとめ		①製品分析の進め方 <目標原価実現までの実践演習> ・目標原価の設定・機能定義 ・機能と原価関連表 ・価値分析（原価低減の方向付け） ・アイデア発想、評価のまとめ ・「目標原価実現案」の発表	

3. IEと現場改善		講 師	田中 豊・黒崎 昭雄 パナソニック電工創研(株)
日 程	9/26 (月)・10/4 (火)	場 所	津市「あのつピア」 パナソニック電工(株)津工場
時 間	9:00~17:00	演 習・実 習	
講座内容		演 習・実 習	
1. IEと4つのIE手法 1) 工程分析 2) 動作分析 3) 稼働分析 4) 時間分析 2. IEと5S・現場の無駄とは 3. リーダに求められること 4. 現場改善と収支の関係 5. リードタイム短縮・製造現場のCD 6. セル生産について ・セルラインの設計ポイント ・標準作業組み合わせ票 7. ローコスト自動化、治工具改善		①各自の仕事における課題整理 ②流れ分析の演習 ③対象分野の選定 ③動作経済の原則の演習 ■工場見学 ④ワークサンプリング ⑤ラインバランスロス分析 ⑥L/T短縮ゲーム等 ⑦標準組み合わせ票演習 ・金をかけない知恵を使った治具改善	

- 中 勢 会 場 -

4. 品質管理		講 師	梁井 英雄 パナソニック電工創研(株)
日 程 時 間	10/11 (火)・10/24 (月) 9:00~17:00	場 所	津市「あのつピア」 パナソニック電工(株)津工場
講座内容		演習・実習	
1. QC概論、QC的な考え方 2. 統計的考え方の活用 3. データの取り方まとめ方 (QC7つ道具) 4. QCストーリーと問題解決・事例に学ぶ		①基本統計量：バラツキ、工程能力指数 ②グループ演習：QC7つ道具による問題解決 ③参考事例紹介	
5. 設備管理		講 師	安原 茂樹 パナソニック電工創研(株)
日 程 時 間	11/9 (水) 9:00~17:00	場 所	津市「あのつピア」
講座内容		演 習・実 習	
1. 設備の予防保全活動 ・設備予防保全活動の必要性とメリット ・活動における16大ロスと効果追求 2. 製造部門の活動のポイント 1) 自主保全の狙いと活動内容、推進方法 3. 保全部門の活動のポイント 1) 設備故障低減活動の管理方式・管理方法		①活動指標の算出 ②VTR鑑賞 ③事例紹介	
6. 環境管理・安全管理		講 師	環境管理：近藤 健也 パナソニック電工創研(株) 安全管理：東條 修次 パナソニック電工創研(株)
日 程 時 間	11/21 (月) 9:00~17:00	場 所	津市「あのつピア」
講座内容		演習・実習	
1. 環境問題の現状 ・公害から地球環境問題へ 2. 環境マネジメントの基本 ・地球環境問題と関係法規 ・ISO14001 の考え方・企業活動との関連 3. 儲かる環境改善 ・管理者の使命・職場の環境管理			
1. 労働安全衛生と災害統計・関連法規 ・労働安全衛生関連法規・労働災害状況 2. 安全衛生管理者の職務 3. 職場の安全管理 ・安全管理の基本認識・リスクの低減活動		①事例に学ぶ (DVD視聴)	
7. 成果発表会・講座修了式		講師	東條 修次
日 程 時 間	12/12 (月) 13:00~17:00	場 所	津市「あのつピア」
発表会		修了式	
1. 主催者挨拶 2. 発 表 3. 講師コメント		①主催者挨拶 ②修了証書授与	

—伊 勢 会 場—

1. 開講式 現場管理の基本・環境管理		講 師	村山 昌彦 シンフォニアテクノロジー(株)能力開発センター
日 程	7/22 (金) 9:00~17:00	場 所	伊勢市産業支援センター
講座内容		演 習・実 習	
1. 管理者の戦略的行動 2. 製造業管理者のマネージメント 3. リーダシップとコミュニケーション 4. コーチング概論 5. 人の扱い方と仕事の教え方		①管理者の行動スタイル ②管理者のコンプライアンスマインド ③コミュニケーションゲーム ④コーチングロールプレイング ⑤コーチングカンバセーション	
1. 環境マネージメントの基本概念と取組み 2. 危機管理 ・危機管理 10 のポイント ・事例研究 ・危機管理とマインド対応策		①環境マネージメント行動を考える ②自社の活動を見つける ③震災時の対応を考える ④従業員の罹災を考える	
2. 品質管理		講 師	村山 昌彦 シンフォニアテクノロジー(株)能力開発センター
日 程	8/11 (木) 9:00~12:00	会 場	シンフォニアテクノロジー(株) 伊勢製作所
講座内容		演 習・実 習	
1. 品質管理の企業経営と原価管理 ・デミングサイクル ・品質保証 ・TQCとSQC 2. QC7つ道具・新QC7つ道具		①パレート図、特性要因図、チェックシート ②系統図法、マトリックス図法、親和図法等	
3. 製造シミュレーション		講 師	村山 昌彦 シンフォニアテクノロジー(株)能力開発センター
日 程	8/11 (木) 13:00~17:00 9/ 5 (月) 9:00~17:00 9/20 (火) 9:00~12:00	場 所	シンフォニアテクノロジー(株) 伊勢製作所
講座内容		演 習・実 習	
1. 製造シミュレーション ・原価の仕組み ・模擬演習による原価低減 ・損益計算書による決算演習、利益創出 2. 原価低減推進と製造管理職の役割と行動		①製造シミュレーション ・シミュレーション教材によるグループ演習 ・第一期・第二期・第三期生産活動 ②グループ研究 ・親和図法による方針展開	
4. 職場の問題解決		講 師	村山 昌彦 シンフォニアテクノロジー(株)能力開発センター
日 程	9/20 (火) 13:00~17:00 10/31 (月) 13:00~17:00	場 所	9/20 シンフォニアテクノロジー(株)伊勢製作所 10/31 伊勢市産業支援センター
講座内容		演 習・実 習	
1. 職場の問題発見と解決プロセスⅠ ・問題確認ラウンド⇒犯人探しと恋人探し ・原因究明ラウンド⇒問題解決のK F S 2. 職場の問題発見と解決プロセスⅡ ・解決策の評価とトリガー情報 ・行動計画とまさかの対処 3. 実践課題の抽出と解決(自主課題) ・部門課題と改善テーマ登録		①事例研究 ・問題解決ラウンド ・原因究明ラウンド ・対策立案ラウンド ・行動計画とまさかの対処 ②実践課題研究 ・職場の問題解決(自主研究課題)	

—伊 勢 会 場—

5. 生産管理・生産方式		講 師	小澤 二二雄 三重県産業支援センターCD
日 程 時 間	10/17 (月) 9:00~17:00	場 所	伊勢市産業支援センター
講座内容		演習・実習	
1. 生産管理総論 2. 5S管理と在庫削減 ・改善実例紹介 3. 生産方式 1) 生産方式とリードタイム コンベアー、ロット、セル生産 2) ラインバランスロス（編成効率） 3) 標準時間と余裕率		①在庫管理と流動数分析 ・目で見る管理 ・5Sチェックシートと自職場評価 ②セル、ロット、ライン生産実習 ・習熟体験・標準作業速度測定 ③工程編成の見直し ④ラインバランスロス（編成効率計算） ⑤リードタイム確認	

6. PM・5S・安全管理		講 師	小澤 二二雄 三重県産業支援センターCD
日 程 時 間	10/31 (月) 9:00~12:00	会 場	伊勢市産業支援センター
講座内容		演習・実習	
1. PM管理 ・モノづくりの変化とPMの重要性 ・PM管理の基本と小集団活動 2. 5S・PM管理・安全管理は親戚関係 ・5S、安全、設備管理は血縁関係 3. PM改善の着眼点 ・フルプルーフ・インターロック ・設備導入とDR（デザインレビュー）		①設備総合効率管理計算 ②稼働分析 ③自職場の設備診断	

7. 成果発表会・講座修了式		講 師	村山 昌彦 ソフオテクノロジ-（株）能力開発センター
日 程 時 間	11/14 (月) 13:00~17:00	場 所	伊勢市産業支援センター
成果発表		修了式	
1. 主催者挨拶 2. 分散発表⇒代表選考⇒代表発表 3. 講師コメント 4. 優秀発表者表彰		①主催者挨拶 ②修了証書授与	

— 志 摩 会 場 —

1. 開講式 現場管理の基本・環境管理		講 師	村山 昌彦 ソフトウェアテクノロジー(株)能力開発センター
日 程 時 間	7/19 (火)・7/26 (火) 13:00~17:00	場 所	志摩市商工会館
講座内容		演 習・実 習	
1. 管理者の戦略的行動 2. 製造業管理者のマネージメント ・リーダシップとコミュニケーション ・コーチング概論 ・人の扱い方と仕事の教え方		①管理者の行動スタイル ②管理者のコンプライアンスマインド ③コミュニケーションゲーム ④コーチングロールプレイング ⑤コーチングカンバセーション	
1. 環境マネージメントの基本概念と取組み 2. 危機管理 1) 危機管理 10 のポイント 2) 事例研究 3) 危機管理とマインド対応策		①環境マネージメント行動を考える ②自社の活動を見つける ③震災時の対応を考える ④従業員の罹災を考える	

2. PM・5S・安全管理 能力開発		講 師	小澤 二二雄 三重県産業支援センターCD
日 程 時 間	8/20 (土) 13:00~17:00	会 場	志摩市商工会館
講座内容		演 習・実 習	
1. PM管理 ・モノづくりの変化とPMの重要性 ・PM管理の基本と小集団活動 2. PM管理と安全管理 ・5S、安全、設備管理は血縁関係 3. PM改善の着眼点 ・フルプルーフ・インターロック ・設備導入とDR (デザインレビュー)		①設備総合効率管理計算 ②稼働分析 ③自職場の設備診断	
4. 能力開発とブランド向上		①ライフワーク	

3. 生産管理・生産方式		講 師	小澤 二二雄 三重県産業支援センターCD
日 程 時 間	9/7 (水) 13:00~17:00	場 所	志摩市商工会館
講座内容		演 習・実 習	
1. 生産管理総論 2. 5S管理と在庫削減 ・改善事例紹介 3. 生産方式 1) 生産方式とリードタイム コンペアー、ロット、セル生産 2) ラインバランスロス (編成効率) 3) 標準時間と余裕率		①在庫管理と流動数分析 ・目で見える管理 ・5Sチェックシートと自職場評価 ②セル、ロット、ライン生産実習 ・習熟体験・標準作業速度測定 ③工程編成の見直し ④ラインバランスロス (編成効率計算) ⑤リードタイム確認	

— 志 摩 会 場 —

4. 職場の問題発見と解決プロセス		講 師	村山 昌彦 シンフォニアテクノロジー(株)能力開発センター
日 程 時 間	10/5 (水) 13:00~17:00	場 所	志摩市商工会館
講座内容		演 習・実 習	
1. 職場の問題発見と解決プロセスⅠ ・問題確認ラウンド⇒犯人探しと恋人探し ・原因究明ラウンド⇒問題解決のKFS 2. 職場の問題発見と解決プロセスⅡ ・解決策の評価とトリガ-情報 ・行動計画とまさかの対処 3. 実践課題の抽出と解決（自主課題登録）		①事例研究 ・問題解決ラウンド ・原因究明ラウンド ・対策立案ラウンド ・行動計画とまさかの対処 ②実践課題研究（職場の自主研究課題）	
5. 品質管理		講 師	村山 昌彦 シンフォニアテクノロジー(株)能力開発センター
日 程 時 間	10/11 (火) 13:00~17:00	会 場	志摩市商工会館
講座内容		演習・実習	
1. 品質管理の企業経営と原価管理 ・デミングサイクル ・品質保証 ・TQCとSQC 2. 代表的なQC手法 ・QC7つ道具・新QC7つ道具		①パレート図、特性要因図、チェックシート ②系統図法、マトリックス図法、親和図法等	
6. 製造シミュレーション		講 師	村山 昌彦 シンフォニアテクノロジー(株)能力開発センター
日 程 時 間	10/17 (月) 13:00~17:00 10/24 (月) 13:00~17:00 11/ 7 (月) 13:00~17:00	場 所	志摩市商工会館 シンフォニアテクノロジー(株) 伊勢製作所
講座内容		演習・実習	
1. 製造シミュレーション ・原価の仕組み ・模擬演習による原価低減 ・損益計算書による決算演習、利益創出 2. 原価低減推進と製造管理職の役割と行動		①製造シミュレーション ・シミュレーション教材によるグループ演習 ・第一期・第二期・第三期生産活動 ②グループ研究 ・親和図法による方針展開	
7. 成果発表会・講座修了式		講 師	村山 昌彦 シンフォニアテクノロジー(株)能力開発センター
日 程 時 間	11/30 (水) 13:00~17:00	場 所	志摩市商工会館
成果発表		修了式	
1. 主催者挨拶 2. 分散発表 3. 代表選考会 4. 代表発表 5. 講師コメント・表彰		①主催者挨拶 ②修了証書授与	

4 「組み込みソフトウェア基礎講座」のご案内

講座の目的

組み込みシステムは、各種制御、情報通信機器等の心臓部に組み込まれ、その機能や品質は製品の価値を決める最も重要な要素であり、この技術を取り入れることは、製造業の競争力維持にとって極めて重要であります。本講座では三重県下の製造業の技術者に幅広く「組み込みシステム」を学ぶことで、技術の幅を広げ製品開発に活かして頂くことを狙いとしています。

また、この講座は組み込みシステムの未経験者を対象に「組み込み機器内」で使用されているソフトウェア開発の基礎を学び、継続的な学習の動機付けに結びつけます。

受講対象者

- ・組み込み機器を製造している中小企業で、組み込みソフトウェア業務は行っていないが業務の質を高めたい者。または、将来ソフト開発を志望する方。
- ・現在は組み込み機器を製造していないが、組み込みソフトウェアの知識を身につけ、将来の機種（製品）開発に活かしたい方。
- ・組み込みソフトウェアを身につけて技術の幅を広げたい方。
- ・組み込みソフトウェアに興味を持つ求職者。

講座カリキュラムの概要

組み込みソフトウェア基礎Ⅰ 講師：東海ソフト(株) 加藤 健ほか	日時：7/15（金）・7/16（土）9:30～17:00 場所：津市「あのとピア」
講座内容	演習・実習
1. 組み込みシステムの基礎 2. C言語 3. 組み込みシステム実習機材の開発	①学習用ボードを活用した実習 （C言語プログラミング） （組み込みシステム開発の基本的な流れ）
組み込みソフトウェア基礎Ⅱ 講師：東海ソフト(株) 加藤 健ほか	日時：7/22（金）・7/23（土）9:30～17:00 場所：津市「あのとピア」
講座内容	演習・実習
1. 周辺機能を使用したプログラム	①学習用ボードを活用した実習 （LED、スイッチ、ブザーを操作するプログラム作成）
組み込みソフトウェア基礎Ⅲ 講師：東海ソフト(株) 加藤 健ほか	日時：7/29（金）・7/30（土）9:30～17:00 場所：津市「あのとピア」
講座内容	演習・実習
1. 周辺機能を使用したプログラム	①学習用ボードを活用した実習 （LED、スイッチ、ブザーを操作するプログラム作成）
組み込みソフトウェア基礎Ⅳ 講師：東海ソフト(株) 加藤 健ほか	日時：8/5（金）・8/6（土）9:30～17:00 場所：津市「あのとピア」
講座内容	演習・実習
1. 割り込みを使用したプログラム 2. 総合演習	①学習用ボードを活用した実習 （外部割り込み、タイマー割り込みプログラム作成）

講座開催会場場所のご案内

1) 「製造管理者育成講座」

【北勢会場】(財)三重県産業支援センター 高度部材イノベーションセンター「AMIC」

【中勢会場】津市「あのつピア」・パナソニック電工株式会社津工場

【伊勢会場】伊勢市産業支援センター・シンフォニアテクノロジー株式会社伊勢製作所

【志摩会場】志摩市商工会館・シンフォニアテクノロジー株式会社伊勢製作所

2) 「組み込みソフトウェア基礎講座」 津市「あのつピア」

「製造管理者育成講座」北勢会場

↑至四日市 国道二三号線

近鉄塩浜駅

干塩浜郵便局

塩浜街道

●ススカファイン様

グラウンド

AMIC

059-349-2205

高度部材イノベーションセンター「AMIC」

三菱化学様

三重銀行

塩浜地区市民センター

四日市市 塩浜町 1-30

あのつピア

059-236-3104

「組み込みソフトウェア」講座会場
「製造管理者育成講座」中勢会場

あのとつピア前バス停

津市あのとつ台 4-6-1

あのとつピア

ZTV社

三重交通中勢営業所

中勢バイパス

南黒田交差点

大里小野田町交差点

伊勢市 朝熊町 4383-469

志摩市商工会館

0599-44-0700

至横

近鉄志摩横山駅

県立志摩病院

至浜島町・五ヶ所

近鉄鵜方駅

至大王町・安楽

本所 商工会館

至賢島

至賢島

「製造管理者育成講座」志摩会場

「製造管理者育成講座」伊勢会場

伊勢湾

住宅団地 光の街

朝熊IC

至名古屋

伊勢二見鳥羽ライン

至鳥羽

立地企業 (株)UL Japan

三重県広域防災拠点

東宮サンアリーナ

伊勢市産業支援センター

伊勢市産業支援センター

0596-63-5677

講座受講申込書

■希望講座に○印（いずれか1カ所）を記入してください。

なお、北勢会場は、製造管理者もしくは管理監督候補者を選択して下さい。

1) 製造管理者育成講座を申し込みます

① 北勢会場の製造管理者 () もしくは管理監督候補者 ()

② 中勢会場 () ③ 伊勢会場 () ④ 志摩会場 ()

2) 組込みソフトウェア基礎講座を申し込みます ()

■申込みは、財団法人三重県産業支援センター「AMIC」あて、FAXにてお申し込み下さい。

FAX : 059-349-2206

(お問い合わせ先) TEL : 059-349-2205

事務局：森本・三田・小澤

■申込締切：「製造管理者育成講座」北勢会場 **平成23年5月13日(金) 17:00**

「その他の講座」会場 **平成23年6月17日(金) 17:00**

—申し込み者情報—

個人	①フリガナ		
	②氏名		
	③年齢・性別	(年齢) 歳	(性別) 男・女
	④連絡先	いすれかに○ 職場・自宅・携帯 () - () - ()	
	⑤E-mail		
	⑥最終学歴	大学院卒・大学卒・高専卒・高卒・専門学校卒・その他 ()	
	⑦専攻科目	機械系・電子電気系・情報処理系・その他 ()	
勤務先情報 (求職中の方は③④⑤を記入)	①企業名		
	②所属課名		
	③勤務年数		
	④業務内容		
	⑤役職		
	⑥勤務先住所	〒 - 三重県	
	⑦電話	() - () - ()	
	⑧FAX	() - () - ()	
	⑨窓口担当者	役職： 氏名： 電話 ()	
	⑩E-mail :		

●ご提出いただきました個人情報等は責任を持って管理し、本講座の事務処理以外には使用しません。

なお、法令で定める場合を除き、本人の承諾なしに第三者へ開示・提供はいたしません。

(注意) 応募者が定員を上回る場合、受講申込書の記載内容にて、受講者を選考いたします。

講座受講の「動機、解決したいテーマ」登録用紙

本講座では、講座を受講して頂く前に、自分の役割を認識して「受講する目的」や「職場の解決したいテーマ」等を提出し、目的意識を持って講座を受講していただきます。つきましては、下記に動機と本講座にて自職場の解決したいテーマ(品質・コスト・生産・設備等)を記入してください。

なお、受講申込時に間に合わない場合は、講座開講日までに提出をお願いします。

1. 受講の動機、目的	
2. 職場の解決テーマ (品質管理、設備管理、生産管理、安全管理、現場の改善力等から、3項目程度を記載して下さい)	(例) ○○工程の(Q・C・D・S・M) ○○低減(ゼロ化) ① ② ③